

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。
書肆心水 FAX 03-6677-0682

日米開戦 最終交渉の経験と反省

駐米大使の回想日録と戦後処理

野村吉三郎

国政における外交の意味を問う近代日本最大の経験

成功の見通し暗い交渉の最前線、当事者の歴史的証言

真珠湾攻撃と前後した対米最終回答を宣戦布告とする、今なお広くみられる誤解についても終戦翌年には事実を公にした重要文献。

野村吉三郎（のむら・きちさぶろう）1877年生、1964年歿。海軍軍人、外交官。1898年海軍兵学校卒業。1908年からオーストリア、ドイツ駐在武官。1914年から1918年駐米大使館付武官。パリ講和会議、ワシントン海軍軍縮会議に全権随員として出席。軍令部次長、練習艦隊司令官、呉、横須賀鎮守府司令長官を経て、1932年第三艦隊司令長官。1933年大將。1937年予備役編入、学習院院長。1939年外相。1940年駐米大使。1944年枢密顧問官。1946年公職追放。1953年日本ビクター社長。1954年参議院議員。

『ハル回顧録』他今日多方面から明らかにされている関連史実に照らし、外交交渉の最前線で行われていた折衝はいかなる意味があったのかを反省する基本史料。ルーズヴェルト大統領とは九回、ハル國務長官とは六十余回に及んだ折衝の回想日録を中心とする『米国に使して——日米交渉の回顧』と、終戦直後の反省と課題を語った『アメリカと明日の日本——『米国に使して』の続篇』の合冊版。

新刊
注文扱返条付
清藤

番線等

部

日米開戦 最終交渉の経験と反省

駐米大使の回想日録と戦後処理

野村吉三郎

ISBN978-4-910213-20-0 C0020

A5判上製 320頁 本体6900円+税

10
月
下
旬
刊

FAX 03-6677-0682 でんわ 03-6677-0101
http://www.shoshi-shinsui.com

書肆心水
Shoshi Shinsui

ご注文はJRCへ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。(了解者 JRC 佐藤)